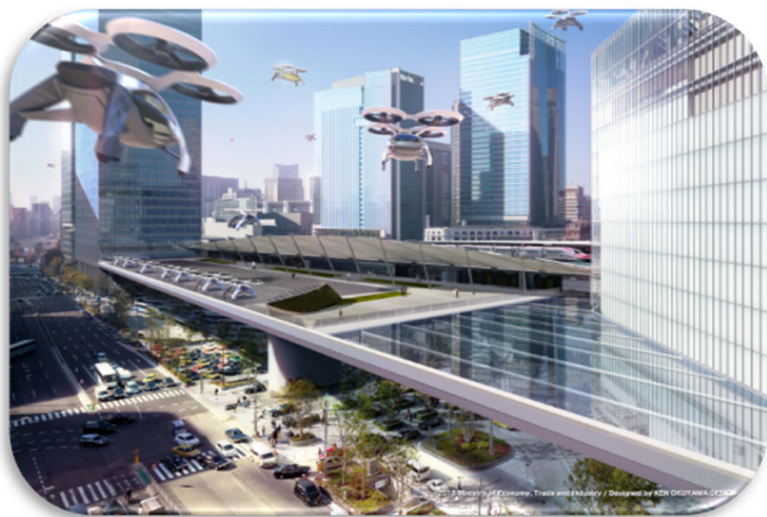


令和6年度 『経産省×中小機構 共同開催 航空宇宙産業ビジネスマッチング』 事業のご案内



令和6年5月24日（開始）・6月中旬（1社2件二ーズ追加）

【事務局】経済産業省関東経済産業局

【連携】独立行政法人中小企業基盤整備機構

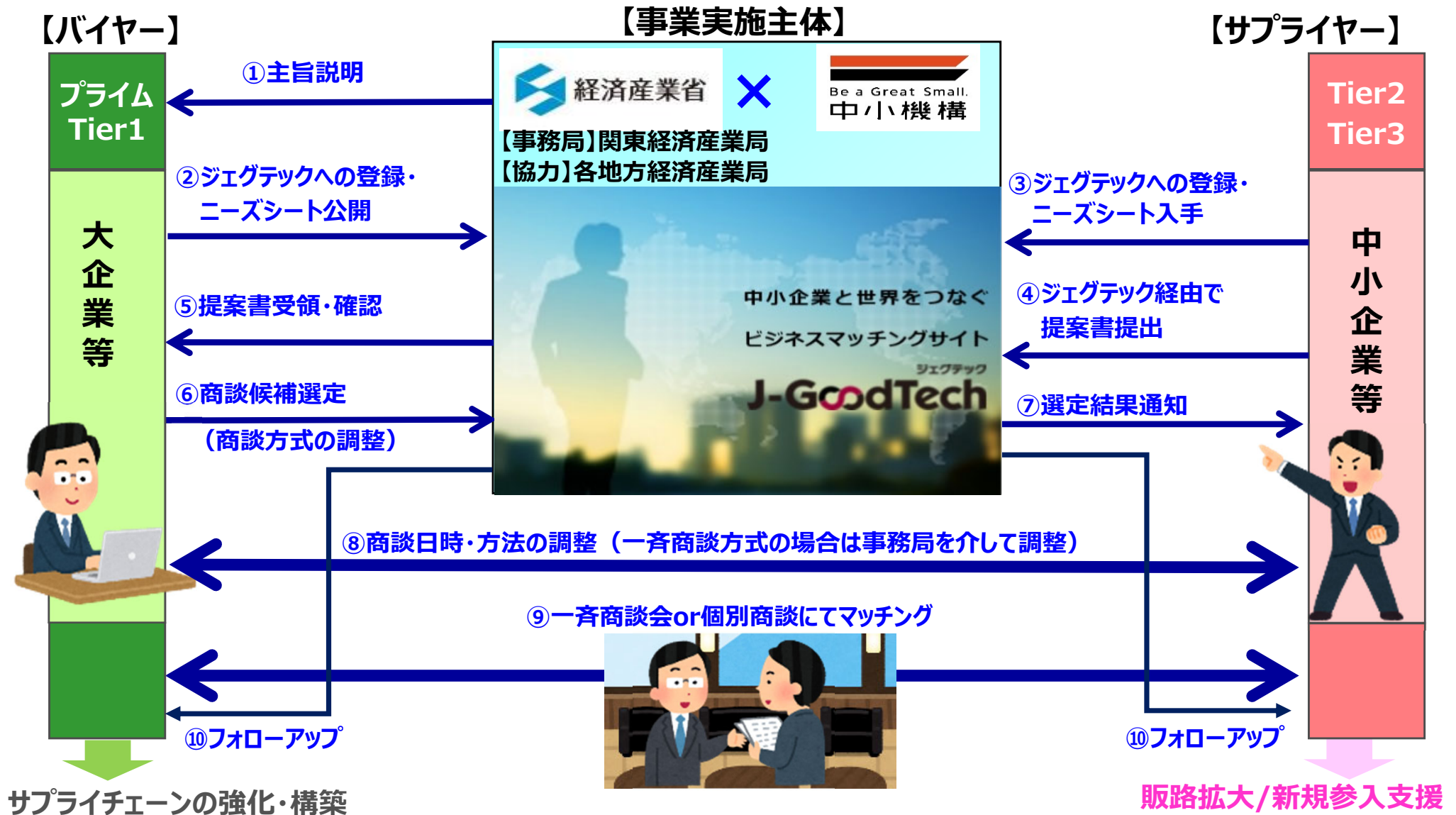
【協力】経済産業省航空機武器宇宙産業課航空機部品・素材産業室、
各地方経済産業局

目次

- 1． 事業の目的・概要
- 2． 今年度ニーズ内容
- 3． スケジュール
- 4． ジェグテックの紹介
- 5． 提案書を提出するまでのフローチャート
- 6． ジェグテックへの登録
- 7． ニーズ詳細を確認する
- 8． 提案書の作成・提出
- 9． 過去の実績
- 10． その他の留意事項
- 11． 成約後にも活用可能性のある支援策
- 12． お問い合わせ先

1. 事業の目的・概要

- 国内航空宇宙産業の競争力強化を図るため、ビジネスマッチングを実施し、
①川下企業のサプライチェーン強化・構築、及び②全国の中小企業の販路拡大・新規参入を支援。
- 中小企業基盤整備機構が運営するマッチングサイト「ジェグテック」を活用し、ニーズシートの確認から提案書提出までをワンストップで実施可能。



2. 今年度ニーズ内容

- 6社が参加。（令和6年6月中旬に1社追加）
- ニーズシートはジエグテックの関東経済産業局ページに掲載。

1. 株式会社IHIEアロスペース

- 1－1：大型リング加工の機械加工

2. 日機装株式会社

- 2－1：難材（樹脂等）メッキ加工
- 2－2：アルミ部品表面処理
（アロジン、重クロム酸エッチング）
- 2－3：CFRP機械加工

3. テトラ・アビエーション株式会社

- 3－1：eVTOL製造を簡潔に進めるための
各種部品・アセンブリ

4. 加賀産業株式会社

- 4－1：航空宇宙製品の表面処理及び塗装
- 4－2：航空宇宙製品の板金及び熱処理

5. 株式会社Synspective

- 5－1：SAR衛星コンステレーションのためのアンテナサプライヤー

6. 将来宇宙輸送システム株式会社

- 6－1：Alloy X750（インコネル）薄板精密板金加工
- 6－2：将来の宇宙輸送機（再利用型ロケットや有人往還機）
に向けた着陸用緩衝装置

3. スケジュール

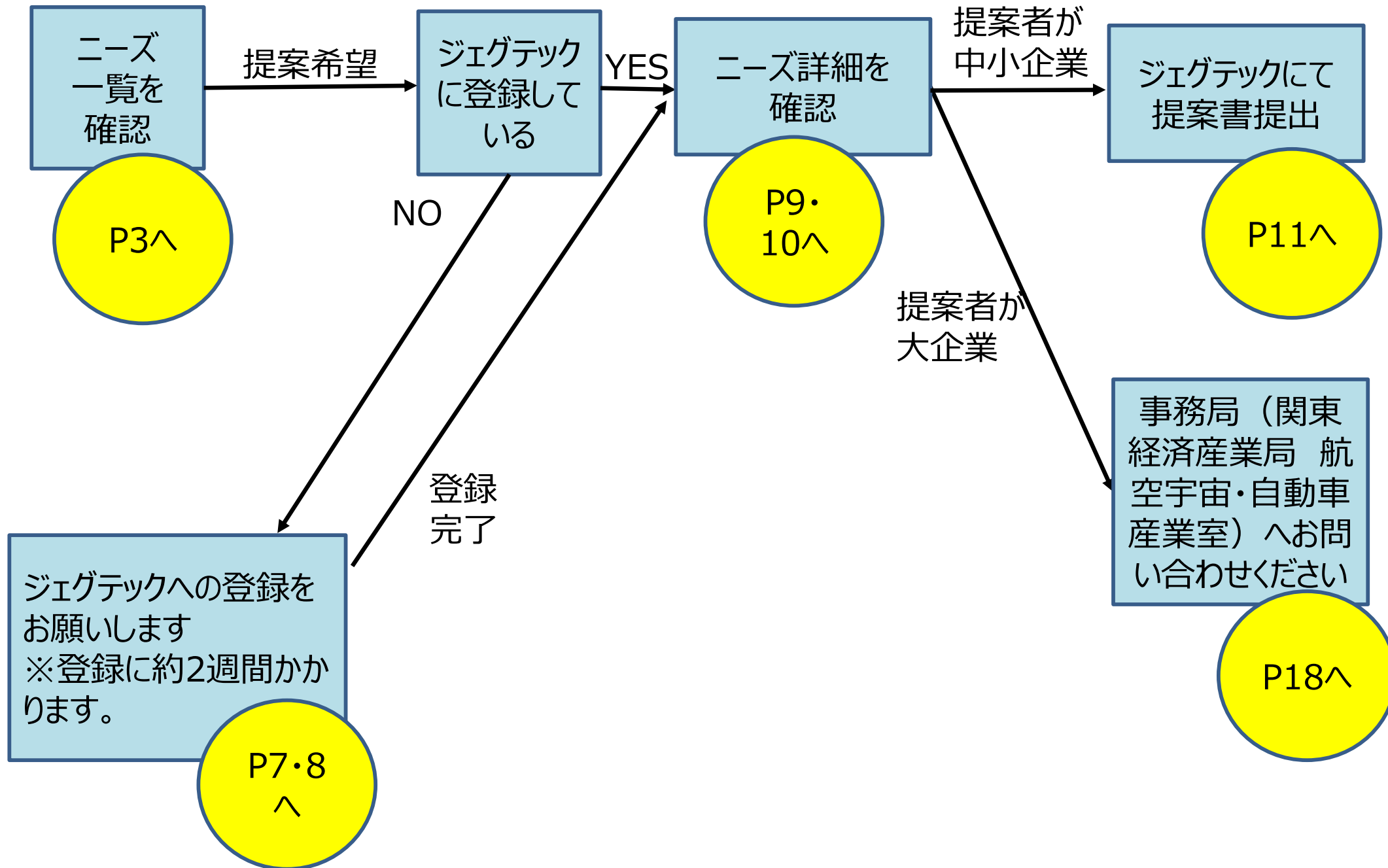
月日	担当者	内容
5月24日 (金)	事務局 →サプライヤー	<u>ニーズ公開・提案募集開始（ジェグテックにて掲載）</u> ※ジェグテック上にて提案書をご提出いただきます。 ※提出いただいた提案書について、事務局（関東経済産業局）以外の地方経済産業局の担当者から連絡が入る場合がございます。 ※大企業で提案を希望される場合は事務局までご連絡ください。
7月5日 (金)	サプライヤー →事務局	<u>提案書提出締め切り</u>
7月中旬～ 8月下旬	事務局 →バイヤー	バイヤーにて提案書を選考し、面談を希望するサプライヤーを選定
8月下旬	事務局 →サプライヤー	準備ができ次第ジェグテック上にて選定結果をサプライヤーへ通知 ※ニーズ毎に全ての提案者に対して通知します。
9月上旬～	事務局 →バイヤー、サプライヤー	一斉商談会の日程調整 ※開催場所は東京都内を予定。 ※バイヤーの意向により、事務局を介さない「個別商談」となる場合有。
9月下旬～ 11月上旬	事務局 →バイヤー、サプライヤー	<u>一斉商談会にて商談</u>

4. ジェグテックのご紹介

日本の中小企業と大手企業・海外企業をつなぐビジネスマッチングサイトです。
経済産業省所管の独立行政法人 中小企業基盤整備機構が運営しています。
国内外の企業へ情報を発信し、最適なビジネスパートナーを見つけ、
製品開発や新規取引に結びつけられるように登録企業を支援します。



5. 提案書を提出するまでのフローチャート



6. ジェグテックへの登録

- ・以下URLから新規登録をお願いします。
- ・大企業と、中小企業とで、登録方法が異なります。

<https://jgoodtech.smrj.go.jp/pub/ja/deal/>



J-GoodTech

TOP > 新規会員登録

ジェグテックとは? | 企業検索 | 多くある疑問 | お問い合わせ

新規登録 ログイン 中小企業 大手企業

新規会員登録

ジェグテックは、日本の中小企業と国内大手企業・海外企業をつなぐビジネスマッチングサイトです。
ジェグテックの特徴はこちらから確認いただけます。

ジェグテックでは会員登録される企業を随時募集中。
会員登録することをご利用いただける多彩なサービスもご用意していますので、ぜひご登録ください。

オンラインお申し込みはこちら

中小企業の方	大手パートナーの方	支援機関の方
お申し込み詳細はこちら	お申し込み詳細はこちら	お申し込み詳細はこちら
国内外での技術連携、生産連携、販路連携など、広く事業展開を目指す中小企業を募集しています。	ジェグテックの創設に賛同し、ジェグテックに登録されている中小企業との連携を目指す大手パートナー企業を募集しています。	地域支援機関の募集は、ジェグテックへ登録をいただくことで、皆様の支援先企業を支援するツールとしてジェグテックを活用いただけます。

[ニーズ情報（一部）をみる](#) [登録大手企業をみる](#)

主にサプライヤー（中小企業）向け
※中小企業の方でニーズを出したい方も
こちらから登録できます

バイヤー（大手企業）向け

6. ジェグテックへの登録

ジェグテックの登録までの流れ（中小企業の皆様）

- ①申請フォームに応募 内容を記入し、申請する（貴社）
- ②申請内容を元に審査を実施（中小機構）
- ③採択された企業には、採択結果通知後、2 週間程度を目途に電子メールにて「会員登録」の案内を送付（中小機構）
- ④送付された URL（アドレス）から会員登録の手続きをする（貴社）
※掲載後も随時、企業情報の入力・更新が可能です。

主な申請項目

- 1.会社の基本情報について（企業名、法人番号、住所、代表者名など）
- 2.会社の事業について ●事業内容・特長
●主要製品・技術・商品・サービスの概要・活用事例
●知的財産・表彰実績等
●大手企業、海外企業との取引先
●代表者メッセージ（今後の販路開拓に向けた取り組み、ジェグテックの活用意向 等）
- 3.ジェグテックの登録担当者情報について ●主担当者（氏名等）

7. ニーズ詳細を確認する

・ジェグテック上にて確認することができます（詳細はジェグテックに登録した上でログインが必要です）。

<https://jgoodtech.smrj.go.jp/ja/web/page/corp/-/info/JC0000000025761/appeal/jpn>



ジェグテック 関東経済産業局のページ

★ お気に入りに登録

WebサイトID: 2020/06/23 18:44:07

関東経済産業局

お問い合わせ

アピール 法人概要

サポートします!!地域経済

— 広域関東圏から日本を元気に —

【その他のアピール】

経済産業省（事務局：関東経済産業局）ではバイヤー企業のニーズに対してより多くのサプライヤー企業からの提案を募集するため、独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営するBtoBマッチングサイト「J-GoodTech」と連携してビジネスマッチングを開催します。下記企業のニーズについて、全国の方より公募いたします。詳細につきましては、各ニーズのページに添付してあるニーズシートをご確認ください。

1-1 【 】 アクチュエータ電動化開発パートナー、量産外注パートナー※関東経済産業局による代理公募
<https://jgoodtech.jp/system/needs/display?needsMngId=NE0000000003415>

2-1 【 】 ※関東経済産業局による代理公募
<https://jgoodtech.jp/system/needs/display?needsMngId=NE0000000003428>

3-1 【 】 防衛・宇宙用部品の5軸マシニング加工を得意とするサプライヤー※関東経済産業局による代理公募
<https://jgoodtech.jp/system/needs/display?needsMngId=NE0000000003419>

ニーズ名の下のURLを
コピーペーストください

ニーズの詳細

募集受付中 → 提案書作成中 → 提案書提出済 → 提案書確認中 → 結果通知中 → 終了

応募受付期間: 2020/06/23 ~ 2020/08/24

★ お気に入りに登録

【 】 アクチュエータ電動化開発パートナー、量産外注パートナー※関東経済産業局による代理公募

申込 締切まであと 63 日

ニーズ内容

投稿元	国内支援機関 関東経済産業局
カテゴリ	量産
件名	【 】 アクチュエータ電動化開発パートナー、量産外注パートナー※関東経済産業局による代理公募
概要	経済産業省（事務局：関東経済産業局）では、バイヤー企業のニーズに対してより多くのサプライヤー企業からの提案を募集するため、独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営するBtoBマッチングサイト「J-GoodTech（ジェグテック）」と連携して、ビジネスマッチングを開催します。

※ニーズ詳細はイメージです。

7. ニーズ詳細を確認する

- ニーズ詳細画面にアクセスしたら、補足資料をチェック。ニーズシートと提案書がダウンロードできます。
- また、この画面から、ニーズへの提案画面へ行くことができます。

1 ニーズの詳細を確認する
ニーズの詳細画面で、ニーズ内容を確認できます。

2 ニーズシート・提案資料をダウンロードする
「補足資料」から、以下の資料がダウンロードできます。
①ニーズシート
②提案書（主要保有設備一覧シート含む）

3 ニーズへ提案する
ニーズへ提案したいときは、「ニーズへ提案する」ボタンをクリックします。

※ニーズ詳細はイメージです。

8. 提案書の作成・提出

- 前ページの「ニーズへ提案する」から、こちらに遷移します。
- ニーズ詳細を基に、提案書を作成したら、ご提出ください。

The screenshot shows the '提案書作成' (Proposal Creation) interface. At the top, a progress bar indicates four steps: 1. 提案書作成同意画面 (Proposal Creation Consent Screen), 2. 提案書作成画面 (Proposal Creation Screen), 3. 提案書作成確認画面 (Proposal Creation Confirmation Screen), and 4. 提案書作成完了画面 (Proposal Creation Completion Screen). The current step is 2, '提案書作成画面'.

Below the progress bar, the '提案するニーズ' (Needs to be Proposed) section is visible. It includes a table with '投稿元' (Submitted by) and '件名' (Subject). The '件名' field contains the text: 'アクチュエータ電動化開発パートナー、品販外注パートナー※ 関東総産局による代理公募'.

The main content area is divided into four sections, each highlighted with a red box and a numbered callout:

- 1 提案内容** (Proposal Content): This section contains a 'ニーズに対する提案 ※' (Proposal for Needs ※) field. A button labeled 'ニーズを確認する' (Check Needs) is located to the left of the field. The field contains text: 'ニーズの要請内容に対し解決提案を記載してください。さらに、提案内容に加えて、自社独自の強みやパートナー（協力・協賛企業や共同開発企業）等をご記載ください。技術情報等守秘すべき情報は記載しないようご注意ください。' (Please describe a solution proposal for the requested needs. In addition to the proposal content, please describe your company's unique strengths and partners (cooperation/sponsorship companies or joint development companies), etc. Please do not disclose technical information or other information that should be kept confidential.)
- 2 提案資料を添付する** (Attach Proposal Materials): This section contains a button labeled '提案資料を添付する' (Attach Proposal Materials).
- 3 類似案件での実績** (Achievements in Similar Cases): This section contains a text area with the placeholder text: '過去、類似案件に取り組みが実績がありましたらご記載ください。' (If you have achieved results in similar cases in the past, please describe them.)
- 4 その他、補足事項** (Other, Additional Matters): This section contains a text area for additional information.

At the bottom of the page, there are three buttons: '戻る' (Back), '一時保存' (Save Temporarily), and '確認画面へ' (Go to Confirmation Screen). The '確認画面へ' button is highlighted with a red box and a numbered callout 5.

1 3 4 提案内容

①、③、④については、提出先のバイヤー名をご記載ください。

2 提案資料を添付する

前ページにてダウンロードした、**以下の資料を必ず添付してください**（設備を保有していない場合も必須）

○提案書.xlsx

※提案書ファイル提出の際は以下の点にご注意ください。

- ・拡張子は".xlsx"のままとしてください（PDF化不要）
- ・ファイル名に“提案書”と含めたままにしてください

その他、貴社の会社説明資料など、バイヤーに提出できる資料がありましたら、添付をお願いいたします。

5 入力内容を確認する

「確認画面へ」ボタンをクリックします。
入力内容の確認後、提案書の提出を行います。

※ニーズ詳細はイメージです。

9. 過去の実績

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
バイヤー数 ニーズ数	9社 20件	12社 20件	12社 16件	5社 22件	9社 28件	9社 14件	9社 14件
提案社数 提案件数	83社 188件	71社 116件	93社 195件	214社 356件	158社 246件	76社 149件	129社 280件
商談社数 商談件数	50社 87件	34社 45件	63社 87件	52社 63件	38社 53件	30社 37件	52社 66件
備考			・中小機構J- GoodTech活用	・中小機構J- GoodTech活用	・中小機構J- GoodTech活用	・中小機構J- GoodTech活用 ・3年ぶりの一斉商 談会開催	・中小機構J- GoodTech活用

【バイヤー企業の傾向】

- 2023年度は、次世代産業である空飛ぶクルマ関連ニーズは寄せられなかったものの、航空機（民需・官需）に加え、宇宙、ドローン関連部品等、幅広いニーズが寄せられた。
- 航空需要の回復途上にあり、技術的親和性の高い航空機サプライヤーとの協業を望む声が多い傾向。
- 大手重工、Tier1企業等にご参加いただき、複数年度で参加されているバイヤーも一定数存在。

【サプライヤー企業の傾向】

- 2023年度は提案社数・提案件数ともに前年より急増。機械加工ニーズが多かったことから、認証等はあるとはいえ、機械加工メーカーを中心に比較的参入の障壁がそれほど高くなかったのではと思われる。
- 依然厳しい状況にある既存航空機サプライヤーは、本業である航空宇宙分野の販路拡大を目的に、昨年に引き続き本マッチング事業へ参加しており、より技術力が高く、実績豊富なサプライヤー参加が多い傾向。

【選定企業の傾向】

- 2020年以降は新型コロナウイルス感染症の拡大により一斉商談会を中止（個別商談形式に変更）した結果、選定企業数の割合は2～3割程度まで減少。しかし、直近の2022年度・2023年度は約4割まで回復。
- 選定企業の多くは航空宇宙産業における「実績」や「認証資格」を有する優れたサプライヤーが選ばれる傾向にある。

10. その他の留意事項(1/4)

1) ニーズシート

- ・ニーズシートを第三者へ配布することは禁止させていただきます。
- ・必ず、ニーズシート等バイヤー企業からの資料を熟読の上、貴社技術・設備がニーズと合致するかどうかご確認ください。
- ・ニーズシートの内容等に関するお問合せにつきましては、記載されている範囲を超えてお答えできません。

2) 提案書、主要保有設備一覧への記入

- ・自社の特徴、強み、バイヤーが貴社と取引することで得られる価値等を具体的にご説明ください。
- ・バイヤーからのニーズシートを熟読し、貴社技術・設備がニーズと合致するかどうかご確認ください。
- ・過去マッチングにて、選定外となった主な理由は以下のとおりです。

「弊社が求めている作業内容と違っている。」

「商談にあたっての事前/事後対応が不十分。」

「金属材料調達も含め、機械加工＋表面処理ができるパートナー様を要望している。」

「航空機部品加工のパートナー様として実際にお付き合いさせて頂く為には、技術力に加えて、品質管理能力も重要要素と考えており、その裏付けとなるQMS認証をお持ちでない。」

「機械加工が得意な会社だが、有意差がわかりづらい。」

「試作はできそうだが、量産に対応できない。」

「既に他工場で取引実績あり。」

(注) 複数のバイヤーからお寄せ頂いた理由を網羅的に記載したものであり、これら全てを満たさなければお取引できないというわけではありません。

10. その他の留意事項(2/4)

3) 航空宇宙産業等に係る情報提供メールの配信希望の有無について

- ・提案書上でメルマガ配信の希望を申し出ることが可能です。メールの配信を希望する方は「希望する」を選択してください。
- ・なお、以下の地方経済産業局が以下の事業者をターゲットとしていますので、ご注意ください。

①関東経済産業局：

茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県の事業者に限る

②中部経済産業局：

愛知県、岐阜県、三重県、富山県、石川県の事業者に限る

③近畿経済産業局：

全国の事業者

※なお、関東局では、国等における航空宇宙産業振興施策、ものづくり産業支援施策といったコンテンツの配信を予定しています。

4) 書類の提出

- ・提出期限以降は一切受付できませんので御注意下さい。
- ・日本国内に本社を有する企業からのみ提出を受け付けます。

10. その他の留意事項(3/4)

5) 事務局及び協力機関からの連絡

- ・本マッチング事業は、事務局（関東経済産業局航空宇宙・自動車産業室）を主体としながら、各地方経済産業局の担当部署と協力しながら運営しております。
- ・提案書提出後の連絡については以下の通り進めますので、あらかじめご留意ください。
- ・なお、本マッチング事業全体に係るお問い合わせは、事務局までお問合せください。

<1>選定結果等の連絡【担当：事務局（関東経済産業局）】

- ・事務局がジグテック上のコメント欄にて行います（提案者が中小企業の場合*）。
- *中小企業以外の場合は事務局が適宜の方法で連絡します。

<2>提出した提案書に不備があった場合【担当：協力機関（各地方経済産業局）、事務局】

- ・不備等があった場合は、提案者の所在地を管轄する地方経済産業局の担当部署がメール等で連絡します（ジグテックを介さない）。
- ・ただし、提案書の受付が不可能な程度に重大な不備があった場合は、事務局がジグテック上のコメント欄にて行います。

<参考>各地方経済産業局（協力機関）の担当部署

- ①北海道経済産業局 地域経済部 製造・情報産業課
- ②東北経済産業局 地域経済部 製造産業課
- ③中部経済産業局 地域経済部 航空宇宙・次世代産業課
- ④近畿経済産業局 産業部 製造産業課
- ⑤中国経済産業局 地域経済部 製造・情報産業課
- ⑥四国経済産業局 地域経済部 地域経済課 産業技術室
- ⑦九州経済産業局 地域経済部 製造産業課

10. その他の留意事項(4/4)

5) 書類選考後

- ・バイヤー企業及び事務局（協力機関含む）は、選定結果（不採択理由含む）に関するお問い合わせは一切受付できませんのでご了承ください。
- ・書類選考通過企業は、事務局からの連絡に基づき、商談に向けて調整を開始することとなります。

なお、一斉商談会・個別商談の別は事務局の連絡の際にご連絡します。

<商談実施までの調整の進め方（想定）>

○一斉商談会の場合：日程調整は事務局を介して調整します。会場は都内を予定しています。

○個別商談の場合：バイヤー企業からの直接連絡の後、日程・場所・方式を含む各種調整を実施してください。

- ・以降の商談・契約は受発注企業双方の責任にて、行っていただきます。
- ・年度末までに、事務局からフォローアップ調査を致しますので、ご協力ください。
- ・成約後にメディアに露出する場合、バイヤー企業の同意を得た上で、「本マッチングを利用した」旨の掲出に、可能な限りご協力ください。

以上全てに同意いただける企業様のみ御参加ください。

11. 成約後にも活用可能性のある支援策

- バイヤーと取引するにあたって、以下の支援策（一部）あり。

「生産体制強化のため設備投資をしたい」「新たに航空機産業へ参入したい」

✓ ものづくり補助金

（革新的サービス開発、試作品開発、生産プロセスの改善を行うための設備費等を補助）

<https://portal.monodukuri-hojo.jp/>

※現在公募は終了しております。（第18次：2024年1月31日～3月27日）

✓ 事業再構築補助金

（新分野展開、業態転換、事業・業種転換に係る設備費等を補助）

https://www.meti.go.jp/covid-19/jigyo_saikoutiku/index.html

※現在公募中（第12回公募：2024年4月23日～7月26日）

公募要領公開中（申請開始時期未定）

「バイヤーと共同研究をしたい」

✓ 成長型中小企業等研究開発支援事業（旧サポイン補助金）

（大学・公設試等と連携して行う、研究開発や成果の販路開拓に係る物品費等を補助）

<https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/sapoin/2024/240216kobo.html>

※現在公募は終了しております。（1次公募：2024年2月16日～2024年4月16日）

等

12. お問い合わせ先

【マッチング全般に関するお問合せ先】

経済産業省 関東経済産業局

産業部 製造産業課 航空宇宙・自動車産業室

電話 048-600-0282

メール bzl-kanto_mobility★meti.go.jp

※「★」は「@」に置き換えてください。

※職員在宅勤務の場合が多いため、可能な限りメールをご利用ください。

【J-Goodtechに関するお問合せ先】

独立行政法人中小企業基盤整備機構

販路支援部 マッチング支援課

電話 03-5470-1824

メール hanro-web@smrj.go.jp